

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月20日

都道府県知事

達増 拓也 殿

提出者

住 所 岩手県岩手郡雫石町丸谷地36-1

氏 名 小岩井農牧株式会社

代表取締役 武田 久男

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 019-692-3115

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	小岩井農牧株式会社
事業場の所在地	岩手県岩手郡雫石町丸谷地36-1
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	農業、林業、総合工事業、食料品製造業、飲食料品小売業、飲食店、その他の生活関連サービス業、娯楽業
② 事業の規模	売上高 48億円
③ 従業員数	160名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	家畜のふん尿→自己処理（堆肥化）及び委託処分（堆肥化） その他の産廃→委託処分（粉碎及び焼却、埋立、リサイクル化）



(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】 別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 一部家畜ふん尿を自己処理（堆肥使用）し、排出の削減を図った。		
② 計画	【目標】 前年値		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 一部家畜ふん尿を自己処理（堆肥使用）し、排出の削減を図る。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) _____

②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) _____

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和5 年度）実績】 別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥使用		
③ 計画	【目標】 前年値		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年と同じ		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
②計画	(これまでに実施した取組) _____		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) _____		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（ 年度） 実績】	
①現状		産業廃棄物の種類	_____
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量		t	t
(これまでに実施した取組) _____			
		【目標】	
②計画		産業廃棄物の種類	_____
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量		t	t
(今後実施する予定の取組) _____			

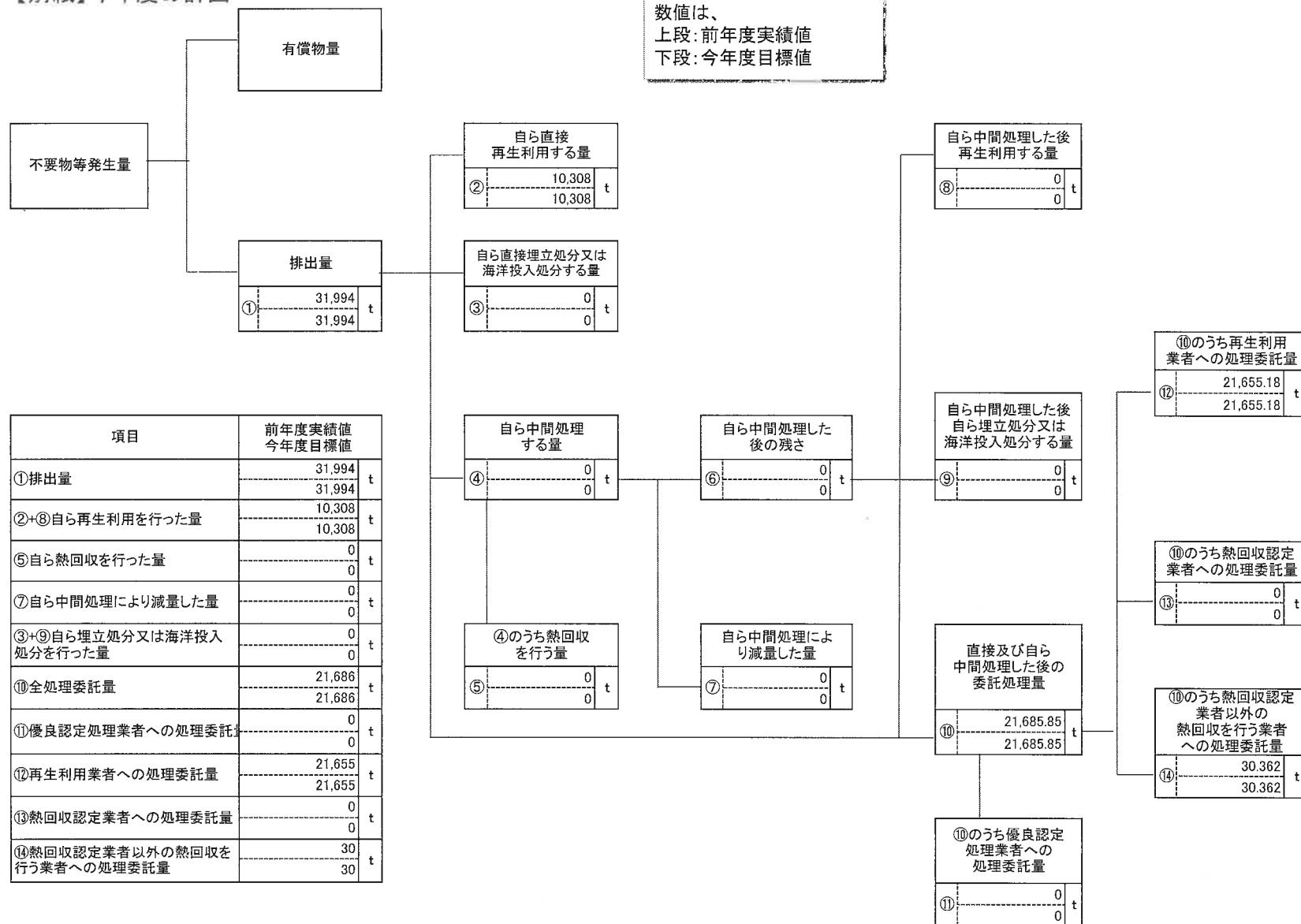
産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（ 令和5 年度） 実績】 別紙の通り	
① 現状		産業廃棄物の種類	_____
全処理委託量		t	t
優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
再生利用業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(これまでに実施した取組) ①平成18年、バイオマス利活用施設（バイオマスパワーしづくいし（BPS））を他社と共同設立し、場内主排出物である家畜ふん尿を一部場内堆肥使用を除き、BPSへ排出している。 ※BPSに於いては、発電化、堆肥化されている。 ②場内から排出されるほとんどの産廃処理委託先は、何らかのリサイクル（サーマルリサイクル含む）をする業者を選定した。 ③畜糞尿の一部は場内にて堆肥化している			

② 計画	【目標】前年値 (別紙の通り)		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 前年度と同様			
※事務処理欄			

(産業廃棄物の種類: 全体)

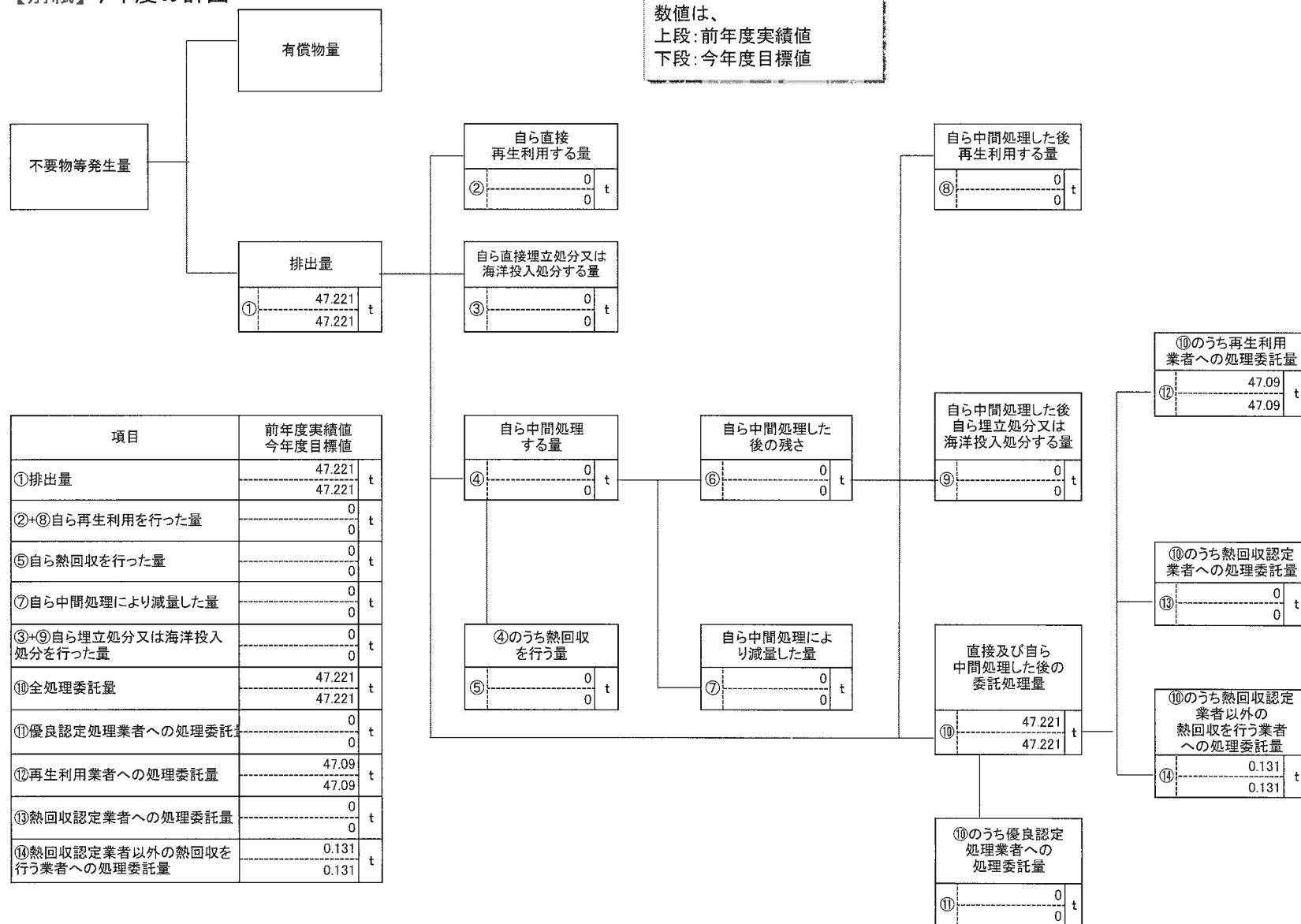
【別紙】今年度の計画



(産業廃棄物の種類: 汚泥)

)

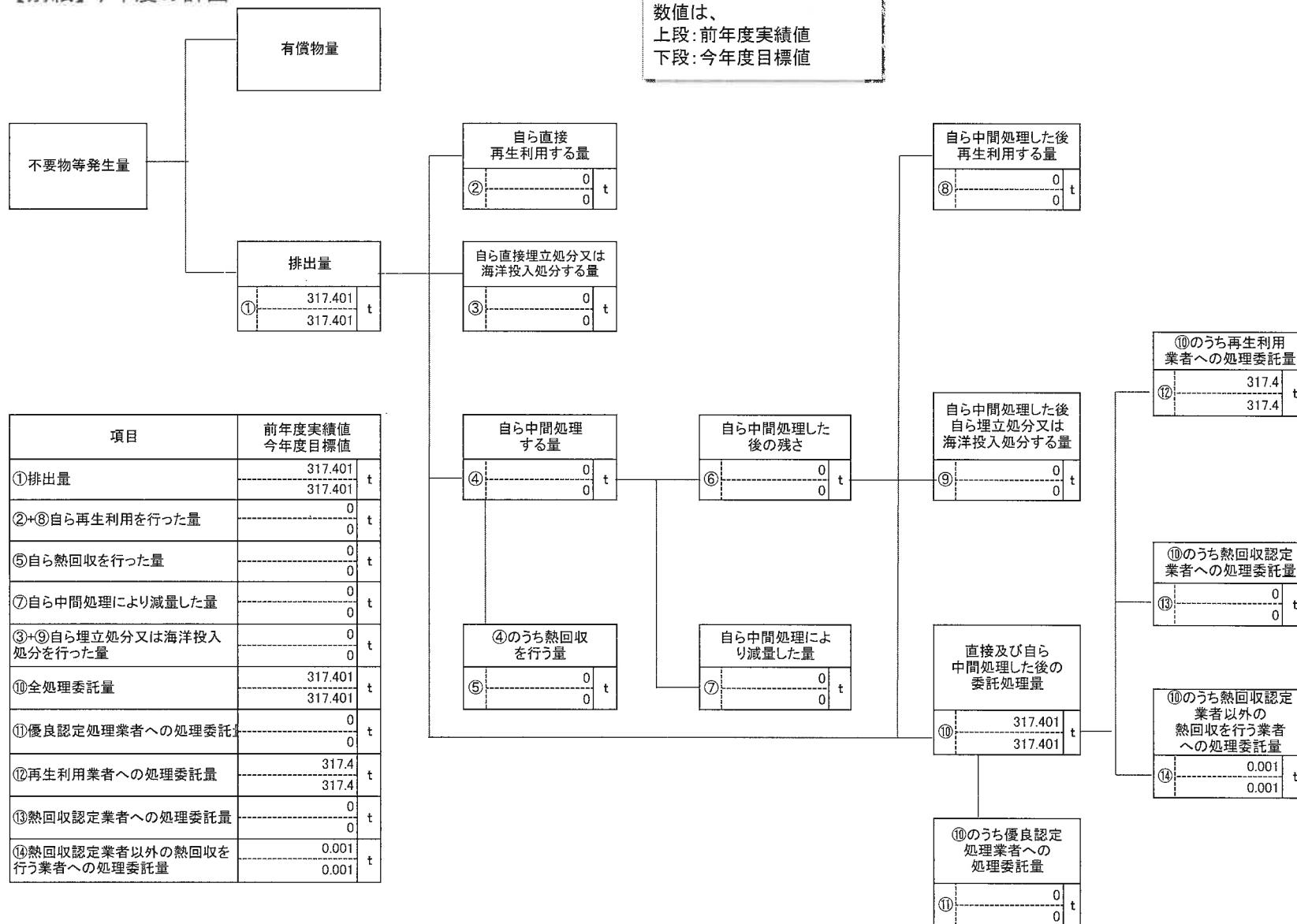
【別紙】今年度の計画



(産業廃棄物の種類: 廃酸)

)

【別紙】今年度の計画



(産業廃棄物の種類: 廃油)

【別紙】今年度の計画

有償物量

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

不要物等発生量

排出量

① 0.003 t

自ら直接
再生利用する量

② 0 t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量

③ 0 t

自ら中間処理した後
再生利用する量

⑧ 0 t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 0 t

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.003 t 0.003
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 t 0
⑤自ら熱回収を行った量	0 t 0
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t 0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0 t 0
⑩全処理委託量	0.003 t 0.003
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 t 0
⑫再生利用業者への処理委託量	0 t 0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 t 0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.003 t 0.003

自ら中間処理
する量

④ 0 t

自ら中間処理した
後の残さ

⑥ 0 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

⑨ 0 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑫ 0 t

④のうち熱回収
を行う量

⑤ 0 t

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦ 0 t

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

⑪ 0.003 t
0.003

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

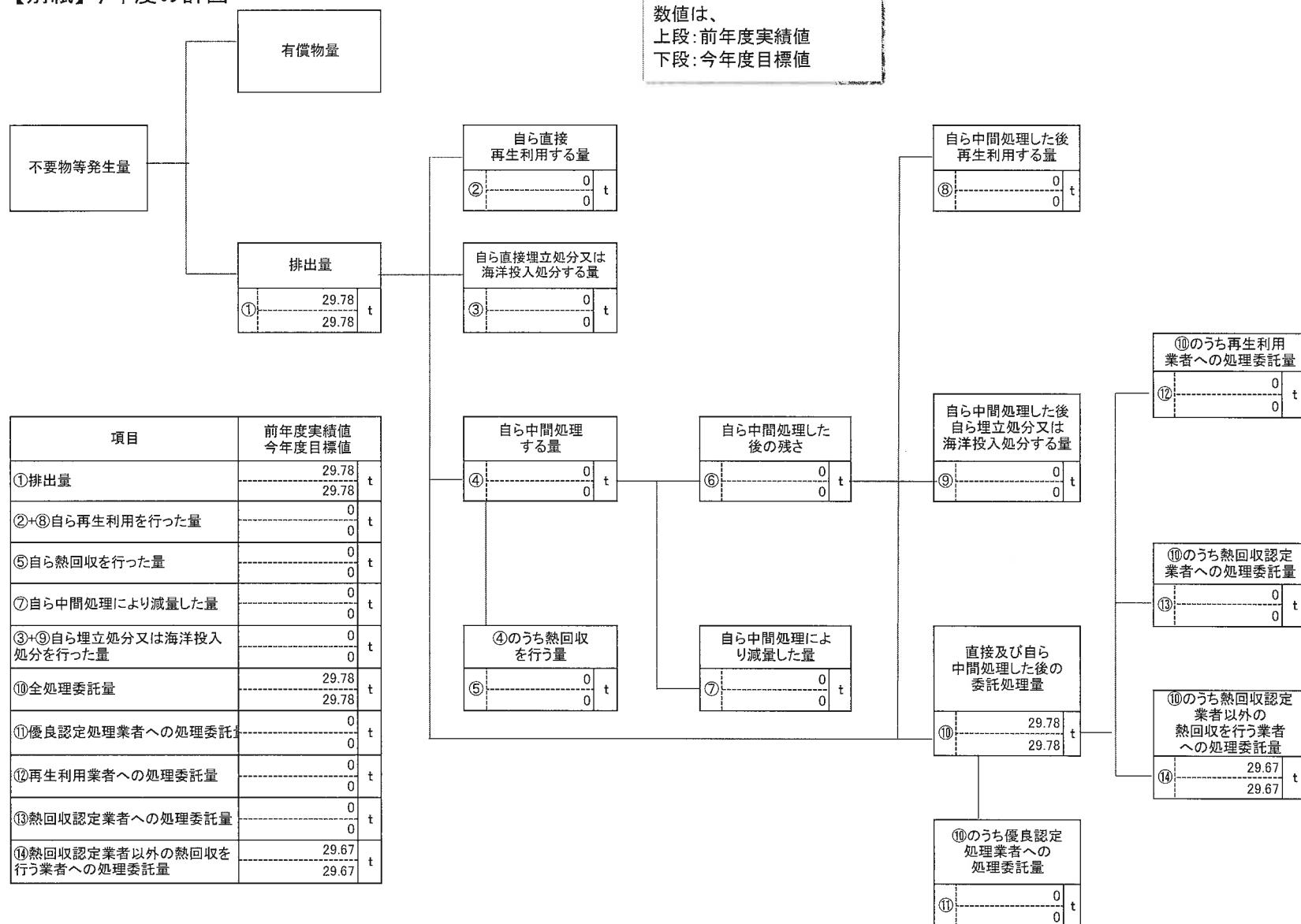
⑭ 0.003 t
0.003

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0 t
0

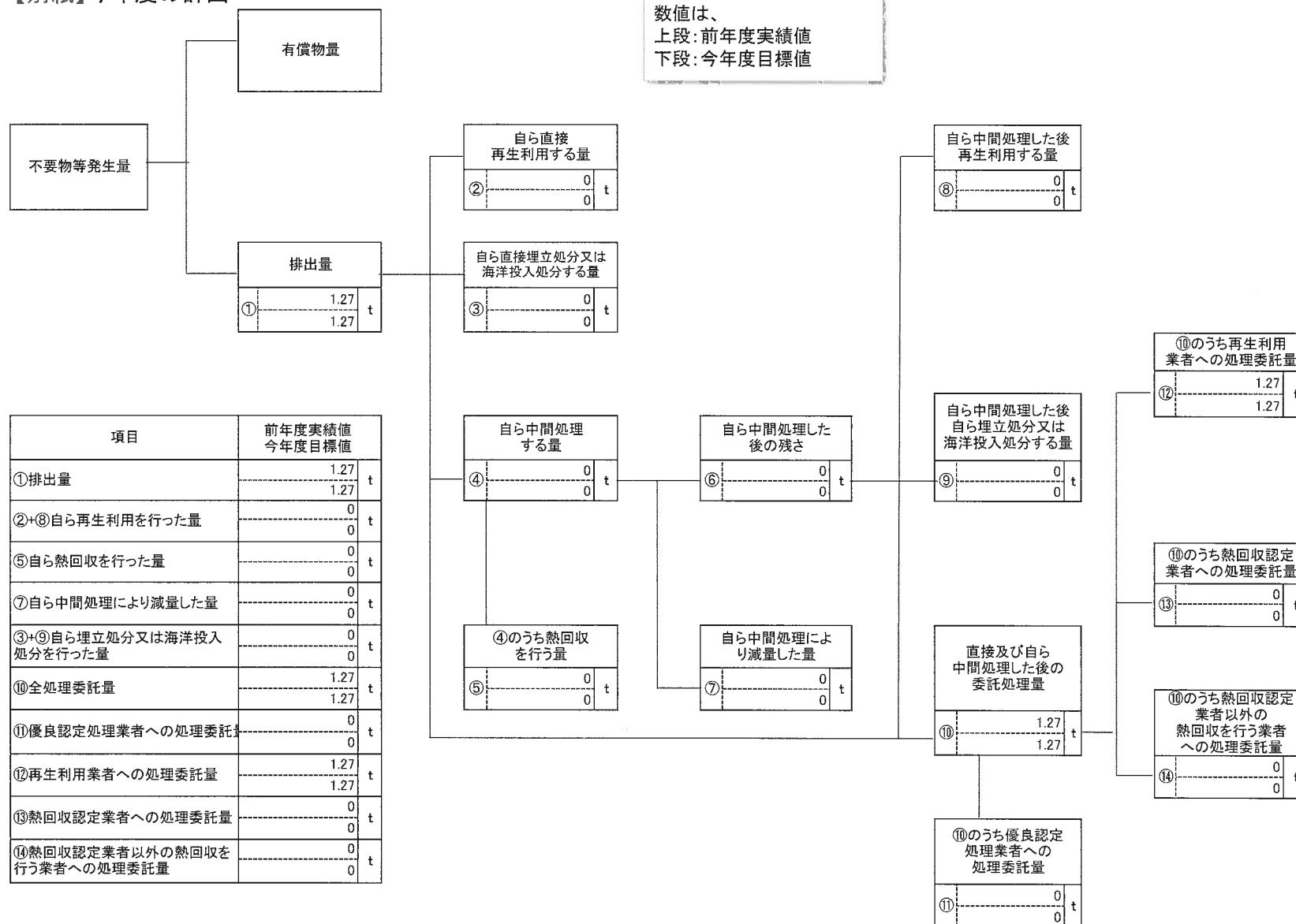
(産業廃棄物の種類: 廃プラ)

【別紙】今年度の計画



(産業廃棄物の種類： 混合(廃プラ+金属くず)

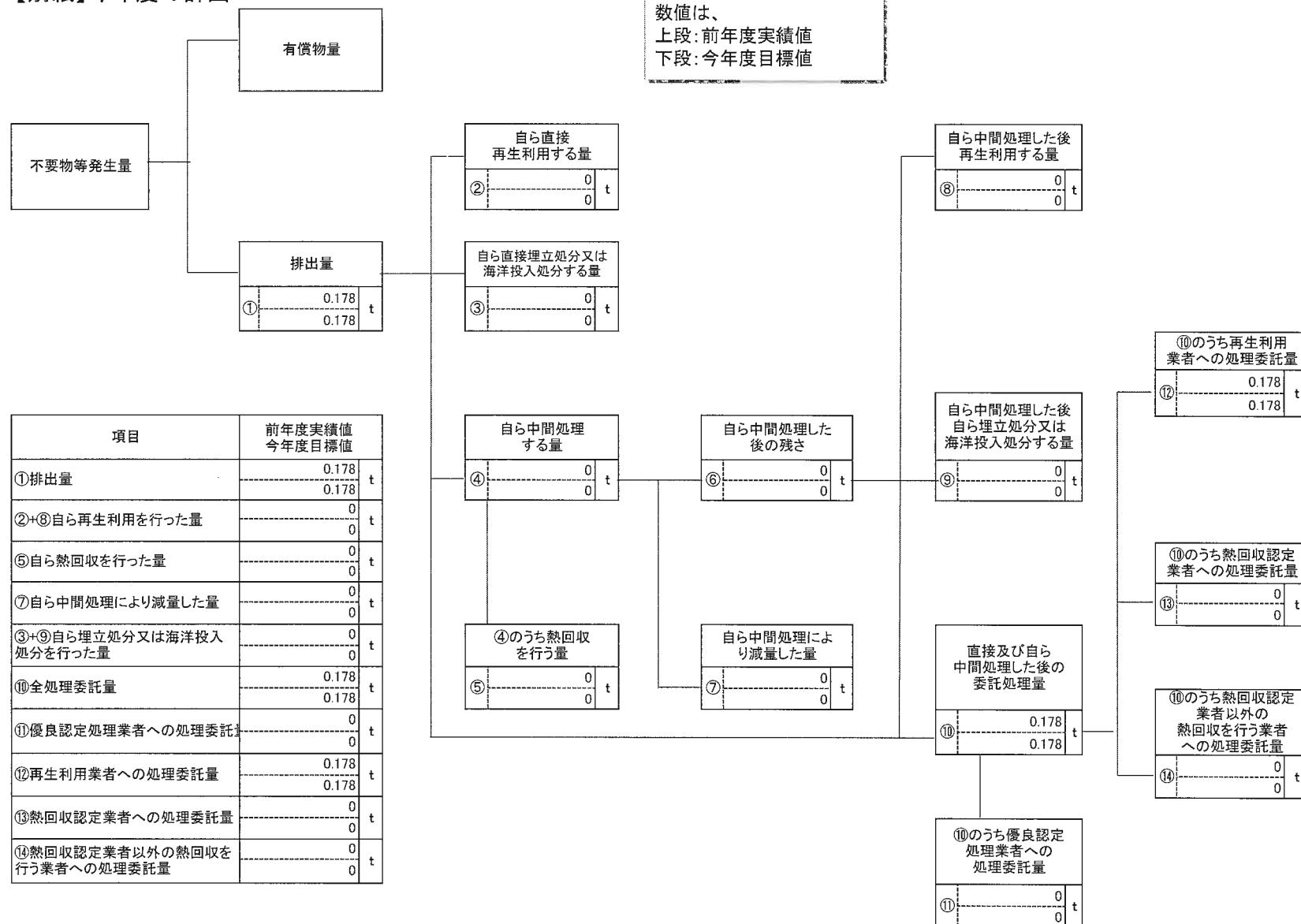
【別紙】今年度の計画



(産業廃棄物の種類: 金属くず)

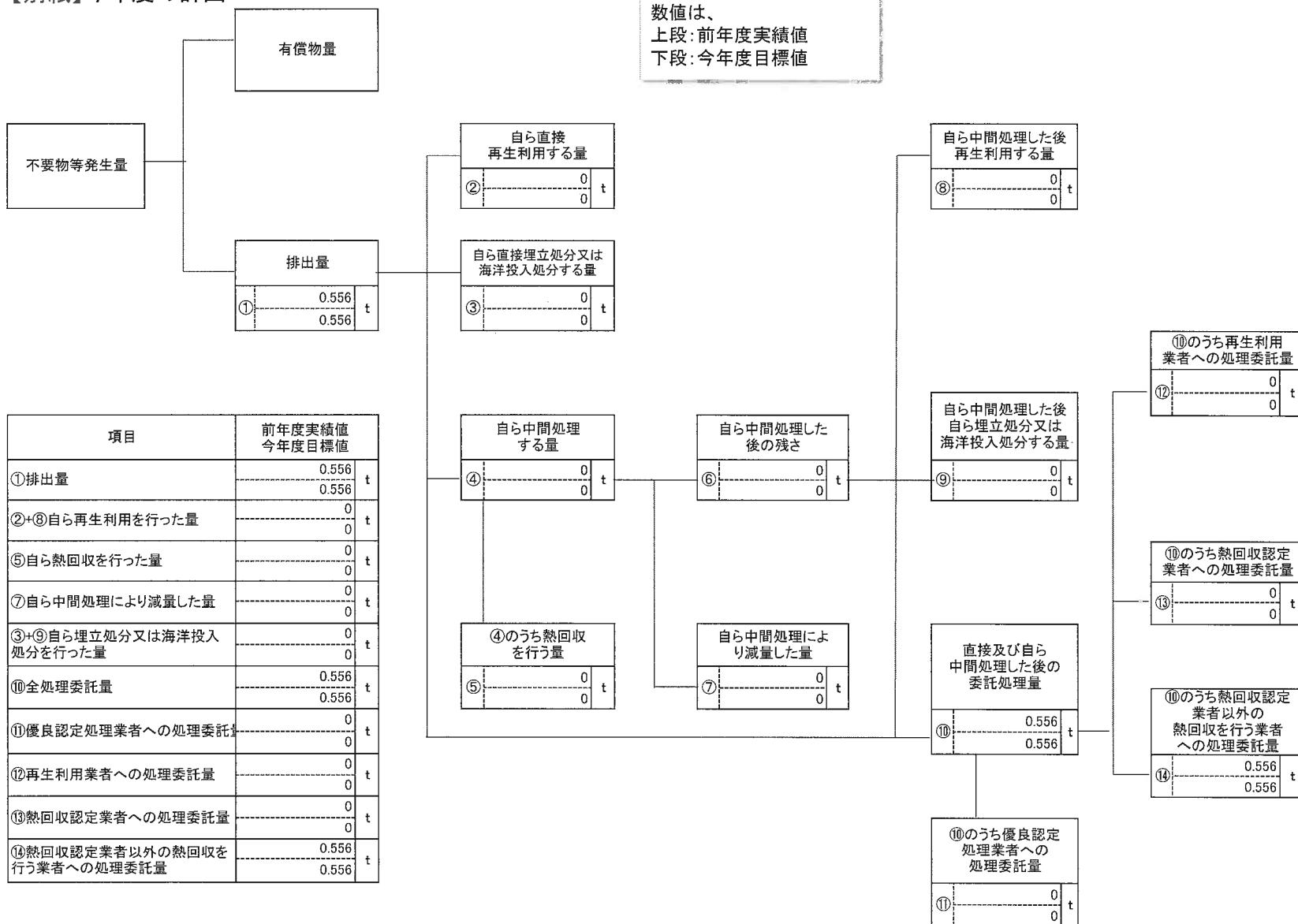
)

【別紙】今年度の計画



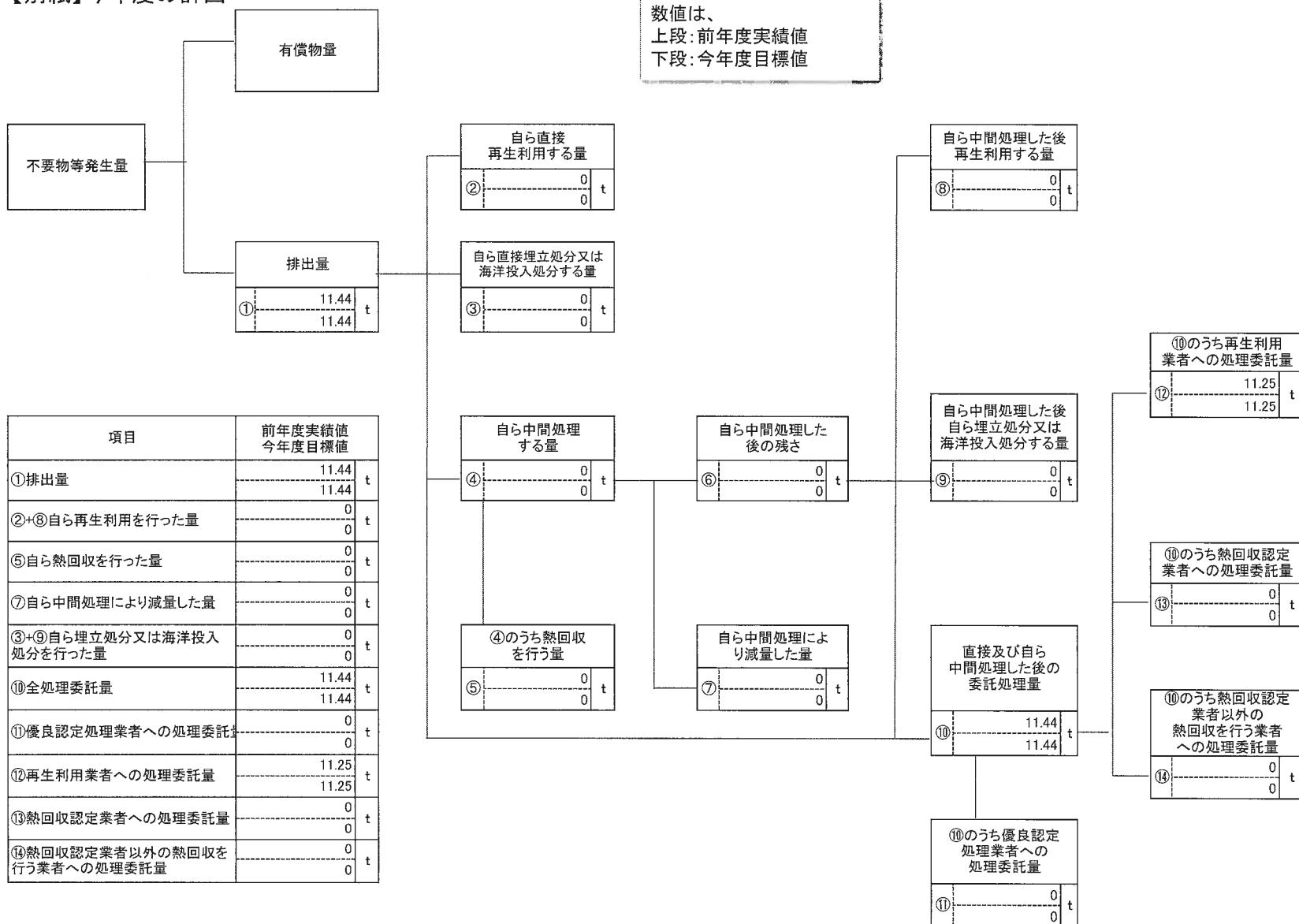
(産業廃棄物の種類: ガラス・コンクリート・陶磁器)

【別紙】今年度の計画



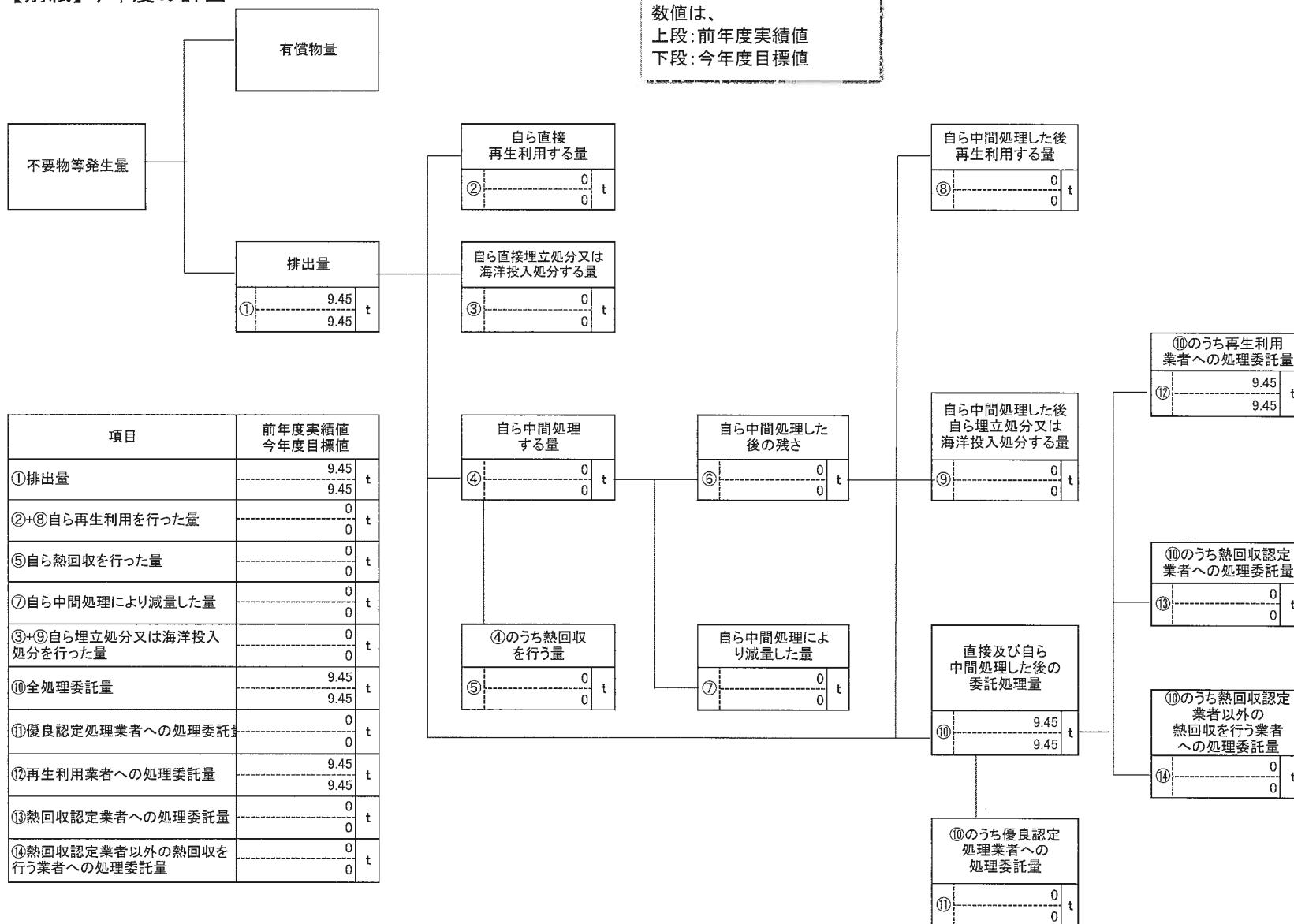
(産業廃棄物の種類：がれき類)

【別紙】今年度の計画



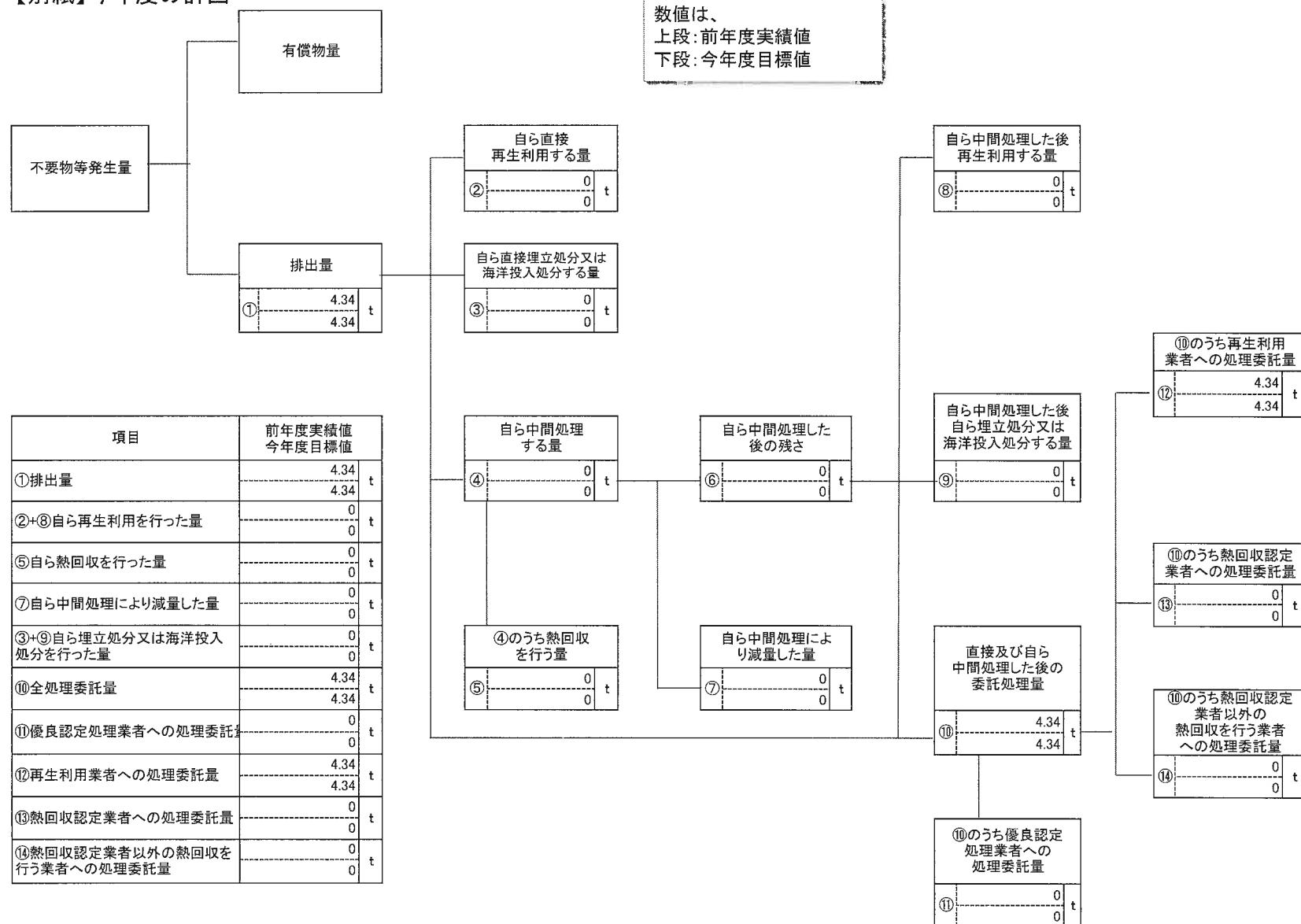
(産業廃棄物の種類: 木くず)

【別紙】今年度の計画



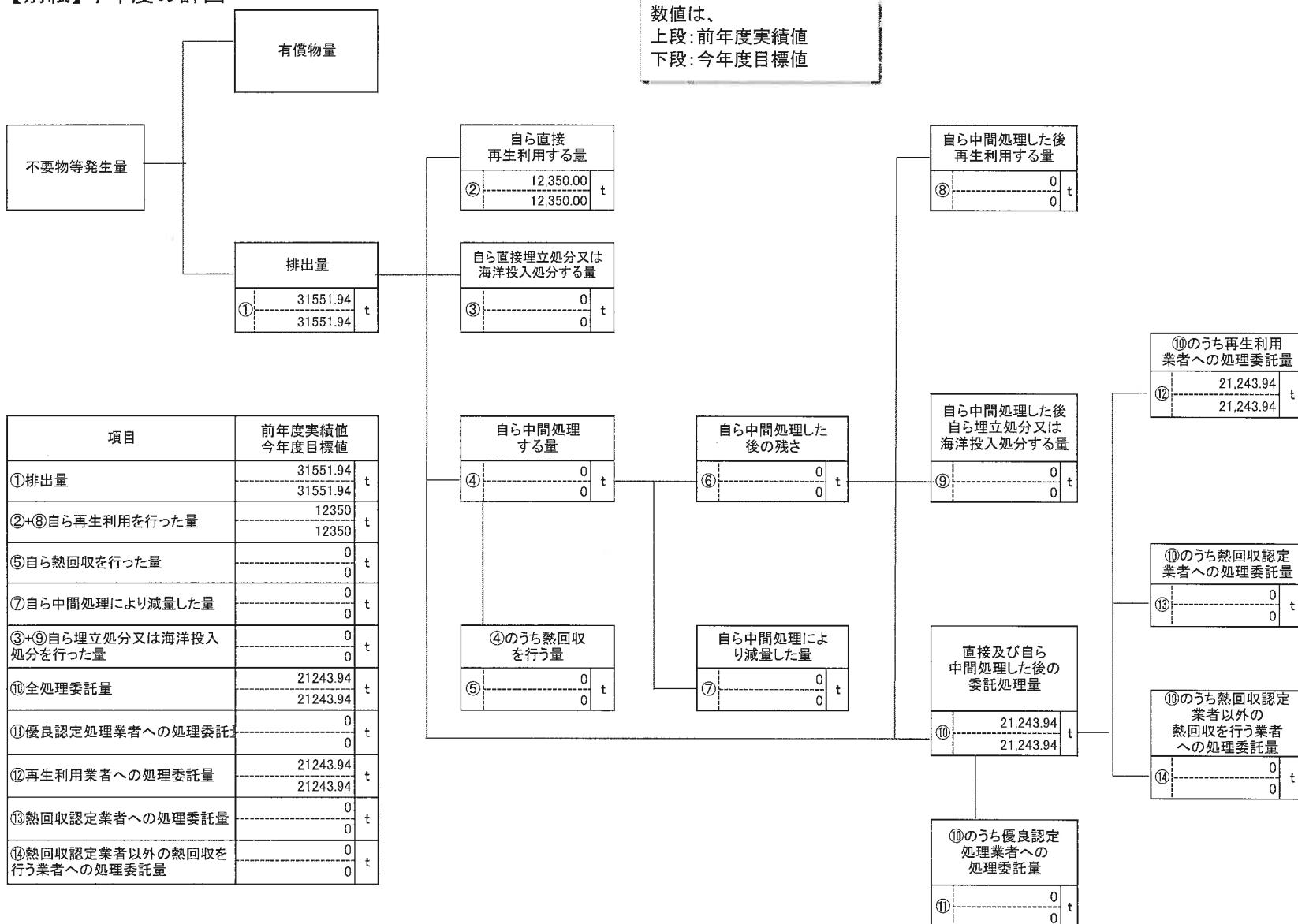
(産業廃棄物の種類: 動植物性残さ)

【別紙】今年度の計画



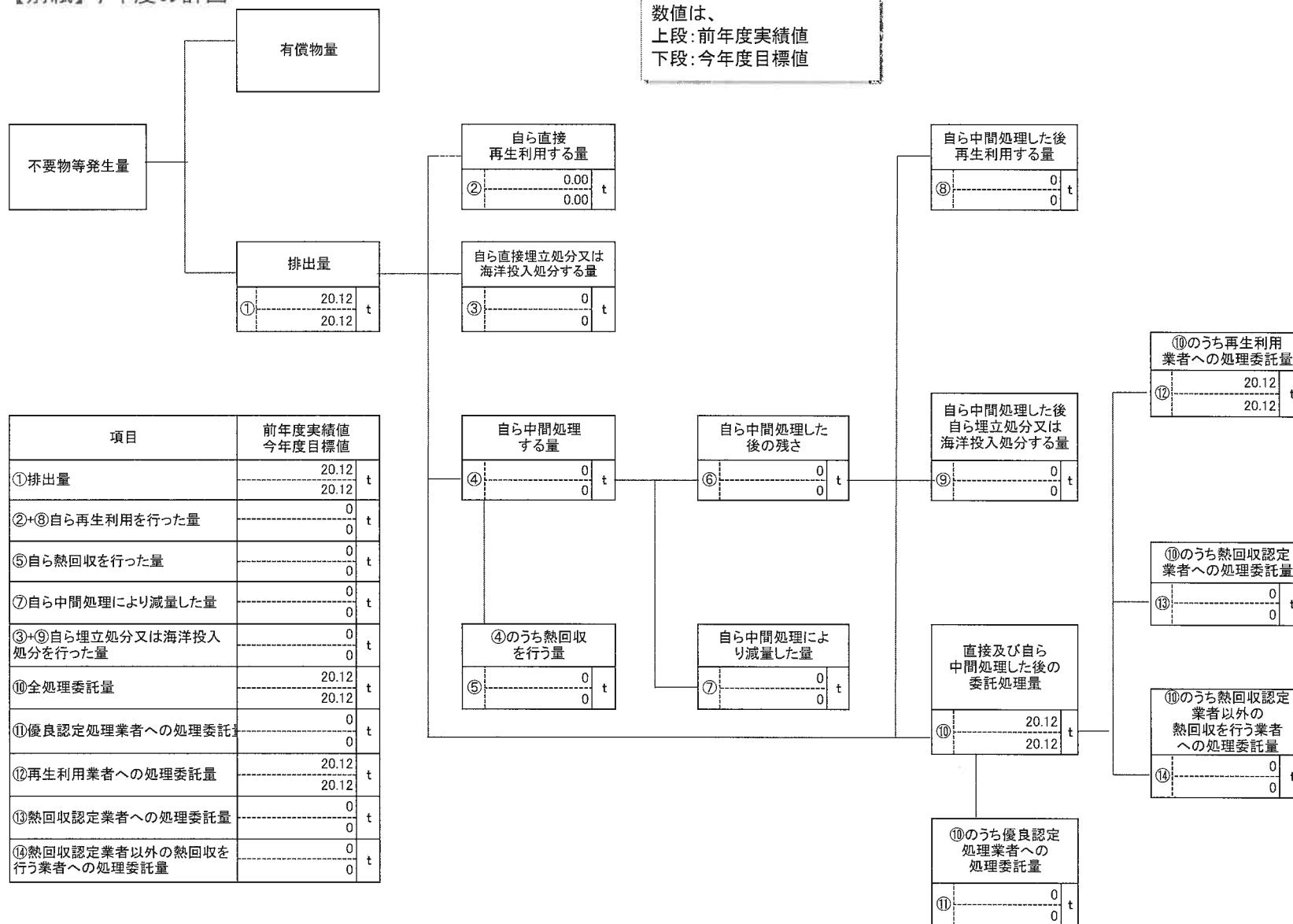
(産業廃棄物の種類：動物の糞尿(パーラー排水含む))

【別紙】今年度の計画



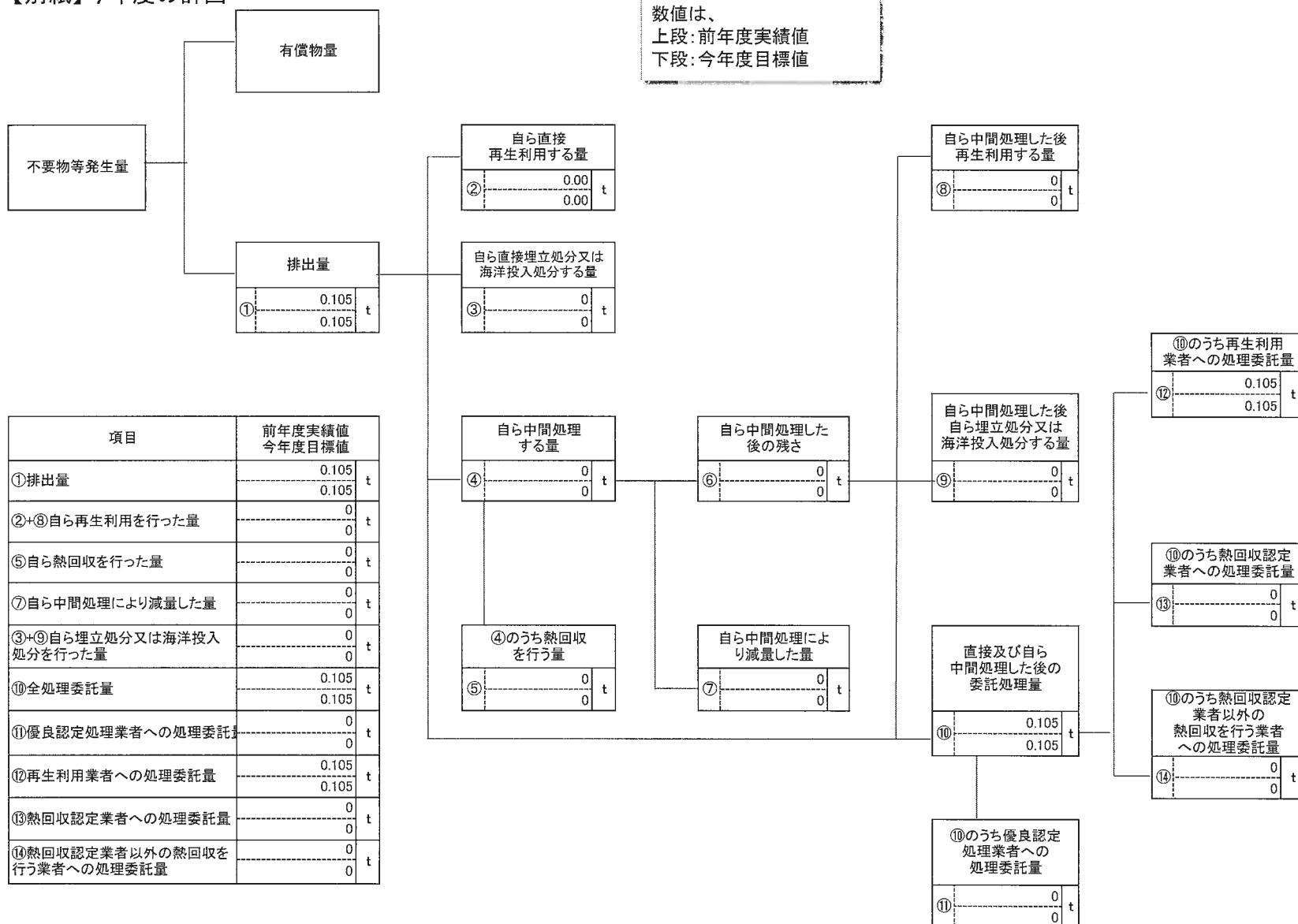
(産業廃棄物の種類: 動物の死体)

【別紙】今年度の計画



(産業廃棄物の種類: 廃電気機械器具)

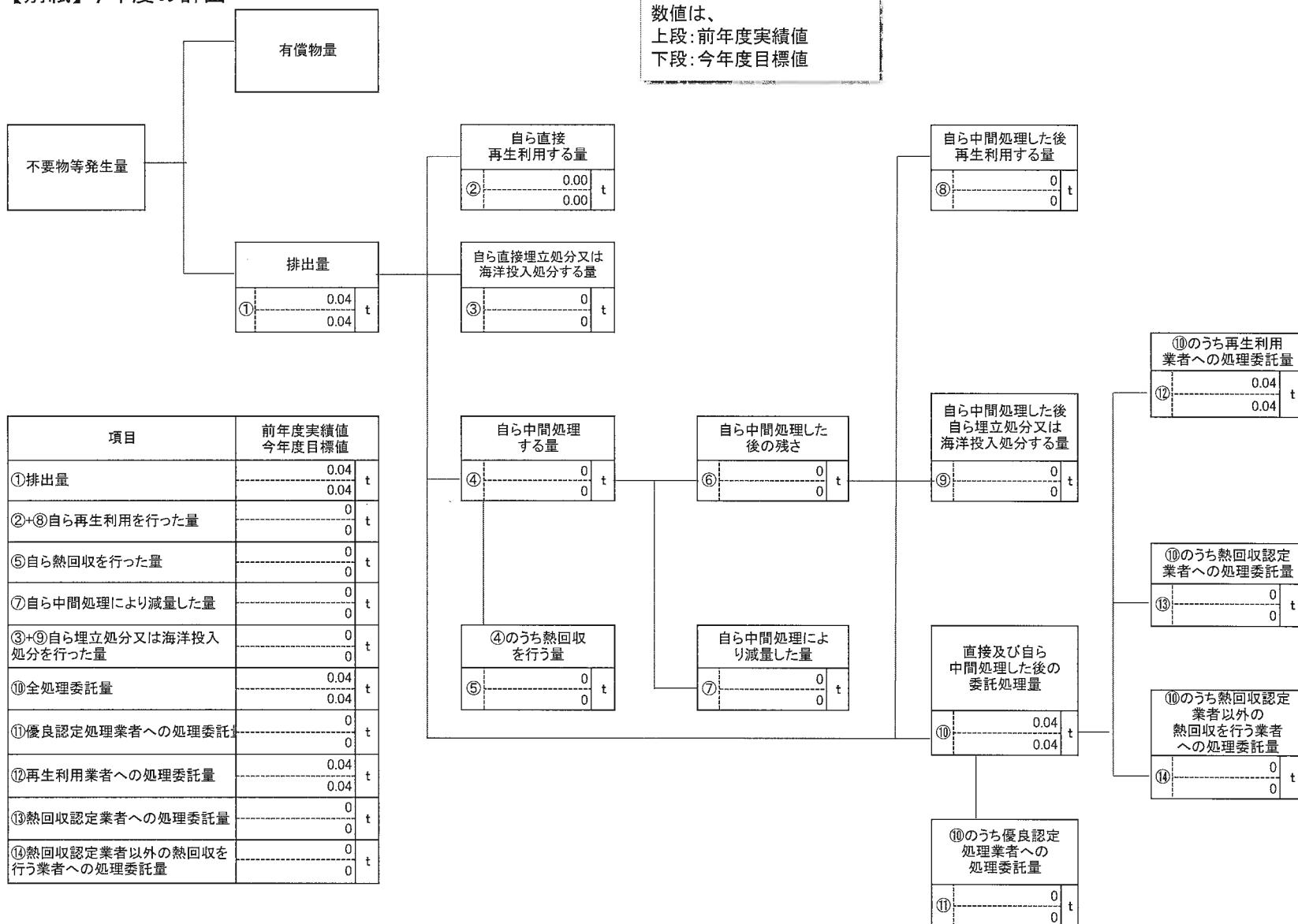
【別紙】今年度の計画



(産業廃棄物の種類: 廃電池類)

)

【別紙】今年度の計画



(産業廃棄物の種類: 廃アルカリ)

【別紙】今年度の計画

